

生徒の日誌から

5日目 (12月13日(水))

折田楓可

カリフォルニア大学では学生の方がキャンパス内を案内してくれた。最後の質問タイムで、英語は書くより話したほうが上達が速いとおっしゃっていて、今アメリカで英語の力を伸ばすチャンスももらっていることに感謝しなくてはいけないと強く感じた。また、ホームステイ先からアイススケートに行った時に、英語の理解が速くなっていると実感でき嬉しくなった。

桜井優己

カプランの先生の話すべてを理解するのは難しかったが、自分の頭で考え、周りの人と協力できたと思う。英語で自分の言いたいことをうまく言うのに苦戦したけれど、とてもいい経験になった。今まで何となく勉強してきたが、アメリカに来て、どうやったら伝わるか、何を言っているのかと考え、多くのことにチャレンジすることが大切なことだと思った。

下條茉友里

午前中はカプランで最後の授業を受けた。今までやったことをまとめた授業だった。3日間の中で一番長くスピーチをした。楽しい授業が多く、自分の英語が少し向上したと思う。午後はUCバークレーを見学した。とても広いキャンパスをたくさん歩きながら学生の方が優しく案内してくれ、今後につながることをたくさん教わり、とてもよい交流ができた。